古庄信一郎

12月議会

一般質問

水道料金値上か？

北福導水構想は全て県の責任事業で

やるべき

古庄

志免の水道事業は上水道基本計画のシミュレーションより給水人口は減り、企業団からの受水は計画通りで町自己水源は減ってきている。一方、県は福北導水構想を約200億円の巨大プロジェクトとして2006年度事業着手をしようとしているがどう考えるか。

町長

災害時におけるライフライン確保の一つとして合意され少なからず影響を受ける。

古庄

地震対策として県が考えるならば「維持管理も含め県の事業としてやるべき」と各自治体声をあげて言うべきだ。

町長

安心のためには保険をかける意味もあるが引き受ければ負担がかかる。協議会で論議を進めたい。

古庄　水道事業の新たな取組みの研究を要請していたが、群馬県太田市、福島県三春町で現。栃木県の益子、芳賀、市貝町は水道事業を合体し企業団で運営している。広域合体他、将来に向け研究すべき。

町長　自治体間の料金格差が大きなネック。そのあたりが整理されれば合理化が図られる協議をして行く必要がある。

桜丘下水道の早期連結を　地域と多くの問題課題はあるだろうが整備に努力し接続可能となった。供用開始に向け誠意と熱意で努力すべき。

町長　一番の心配は今の処理場がいつ機能不全を起こすか分らない厳しい状況で、地域の皆様とよく協議をし合意形成を図り、早期つなぎ込みに努力したい。

古庄　水道事業の新たな取組みの研究を要請していたが、群馬県太田市、福島県三春町で現。栃木県の益子、芳賀、市貝町は水道事業を合体し企業団で運営している。広域合体他、将来に向け研究すべき。

町長　自治体間の料金格差が大きなネック。そのあたりが整理されれば合理化が図られる協議をして行く必要がある。

桜丘下水道の早期連結を　地域と多くの問題課題はあるだろうが整備に努力し接続可能となった。供用開始に向け誠意と熱意で努力すべき。

町長　一番の心配は今の処理場がいつ機能不全を起こすか分らない厳しい状況で、地域の皆様とよく協議をし合意形成を図り、早期つなぎ込みに努力したい。